

個人用ノートパソコン準備のご案内

大阪公立大学では、学生のみなさんが授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りを行う際には、大学のシステムを利用します。また、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。そのため、新入生の皆さんには、授業が始まるまでにノートパソコンをご準備いただき、授業において教員からノートパソコンを持って来るよう指示があった際には、大学に持参いただくようお願いいたします。

みなさんに準備いただきたいノートパソコンの必要スペックは、下記のとおりです。条件を満たすノートパソコンをすでにお持ちの場合は、新たに購入していただく必要はありません。なお、現代システム科学域の一部学類、文学部・文学研究科、経済学部・経済学研究科、工学部の一部学科、農学部・農学研究科の一部専攻、看護学部・看護学研究科、生活科学部・生活科学研究科の一部学科・コースについては、別途スペックに追加要件があります。別紙資料を必ず確認してください。

また、経済的な理由によりパソコンを準備できない学生の皆さんに対しては、パソコンの貸与を行います。詳細については、別添「ノートパソコンの貸与について」をご覧ください。

●ノートパソコンの必要スペックについて

| 項目 | 要件等 |
|--------------------|--|
| オペレーティングシステム(OS)※① | Microsoft Windows 11 推奨又はmacOSは条件付で選択可(※②)その他のOSは避けてください。 |
| プロセッサ(CPU) | Intel Core i5 または AMD Ryzen 5 のどちらか相当以上であること(2021年以降に発表されたモデルであることが望ましい)※③ macOSを選択する場合は※②を参照 |
| メモリ(RAM) | 8GB 以上 ※④ |
| 内蔵ストレージ | SSD 256GB 以上 (SSD 512GB 以上を推奨)※⑤ |
| 無線 LAN | Wi-Fi5 以上 (802.11a/b/g/n/ac) に対応していること ● 2.4GHz および 5GHz の両方に対応するものを選択すること |
| バッテリー駆動時間 | カタログ値で 8 時間以上 ※⑥ |
| セキュリティ対策ソフト | 学内で使用するパソコンはセキュリティ対策ソフトが機能していることが必要です。在学中は大学が提供するライセンスにてセキュリティ対策ソフトを無償でインストール可能です。(卒業後は利用できません) また、Windows11 に標準で付属する Windows Defender を使用していただいても構いません。 |
| 外部入出力 | ● USB 2.0, 3.0, 3.1 端子(いずれかに対応のこと/Type A, Type C のいずれも可) ● 音声入出力(スピーカーとマイクを内蔵し、ヘッドセット(ヘッドフォン+マイク)を接続できること、Bluetooth ヘッドセット等でも可) ● 外部画面出力(HDMI)端子(外付けアダプタでも構いません) ● WEB カメラ(遠隔講義等で必要となることがあります。外付けでも構いません) |
| ディスプレイ | 11 インチ以上 ※⑦ |
| キーボードマウス | 物理キーボードが付属しているもの若しくは接続できるもの |
| Officeアプリ | 在学中は、大学が提供するライセンスにて Microsoft のデスクトップ版 Office アプリ (Word, Excel, PowerPoint など)を無償でインストール可能です。(卒業後は利用できません) |
| その他ソフトウェア | 遠隔授業を受講する際に Zoom(無料でインストール可)を使用することがあります。その他、授業で必要となるソフトウェアについては、授業ごとに別途指示を行います。 |

※ この推奨スペックは、入学初年度において必要なスペックであることを保証するものであり、この仕様のパソコンが在学期間中にわたって使用できることを保証するものではありません。ご注意ください。

【留意事項等】

※① [OS 選択における留意点]

- OS は Windows11 を推奨します。(Windows10 は 2025 年 10 月でサポート終了となるため、Windows11 に対応したノートパソコンをご準備ください)
- 入学する学部・学域・学科・研究科等から指示がある場合はその指示に従ってください。特に指示がない場合は Windows11 を推奨します。
- サポート期限が切れている OS が稼働しているパソコンをキャンパスネットワークに接続することはできません。セキュリティの観点からも最新の OS を利用してください。

※② [macOS を選択される上での留意点]

- macOS14 以上 (在学中の OS サポート期間を考慮し、macOS15 以上へのアップグレードに対応できるハードウェアであること)
- 授業では、Windows の利用を前提とした授業の進め方や資料の提供、Windows のみに対応しているソフトウェアの使用が必要となるケースが生じる可能性があります。
- 授業等において Windows 環境が必要となった場合は、macOS 上で仮想化ソフトウェア等を使用して ARM 版 Windows11 の環境を準備していただく必要が生じる可能性があります。ただし、現時点では ARM 版 Windows11 に対応していないソフトウェアがある他、大学では Windows 環境導入のサポートは行いませんのでご注意ください。
- Mac 版ソフトウェアは Windows 版ソフトウェアと画面や操作方法が大きく異なることがあります。その場合、自己解決が必要となりますのでご注意ください。

※③ プロセッサに Qualcomm Snapdragon を使用している機種については ARM 版 Windows が採用されており、現時点では一部のソフトウェアを利用できないケースがあることにご注意ください。

※④ 学習や研究に使用するソフトウェアによっては非常に多くのメモリを必要とする場合があります。RAM については、あらかじめ多めに (例えば 16GB 以上) 搭載しておくか、空き拡張スロットを搭載したもの (後に増設可能なもの) をおすすめします。

※⑤ HDD は衝撃に弱く、また読み書きの速度も遅いため、SSD を採用したモデルをおすすめします。macOS では、Windows 環境を導入する場合に備えて大きめの容量を備えたモデルを検討してください。

※⑥ バッテリー切れ等によりパソコンが使用できないことについては自己責任となります。毎朝満充電の状態を持参し、電源が確保できない環境でも一日中使えるようにしてください。尚、授業途中でのバッテリー切れに備え、緊急時にモバイルバッテリーからも給電できるよう、USB Type-C で給電できるモデルが望ましいです。

※⑦ 高解像度 (1920×1080 など) のものをおすすめしますが、高解像度のパソコンほど画面が大型・重くなる傾向にありますので、持ち運びの際の負担とのバランスを考えて選択しましょう。また、資料に手書きメモを残したい場合は、タッチペンに対応したモデルが便利です。(この機能は必須ではありません)

【その他】

- 上記の他、入学する学部・学域・学科・研究科等によっては、上記に示したスペック以上のパソコンが必要となる場合があります。パソコンの準備にあたっては、入学する学部等の指示内容についても十分に確認した上でご準備ください。
- パソコン購入時に保証内容をよく確認してください。破損等による故障の修理は一般的に非常に高額となります。長期保証サービスへの加入をおすすめします。
- 重量については、特に指定はありませんが、毎日の持ち運びの軽減となる軽量なものをおすすめします。自転車などで持ち運びする人はより耐久性の高いパソコンがおすすめです (毎年自転車のかごから飛び出して破損する事例があります)。
- 別添「個人用ノートパソコンに関する Q&A」を参照してください。